

0644

22



極秘

乙案密甲密第一〇六號

作敷經過概要撰

昭和十七年四月二十七日

第一軍司令部

陸軍省御中

首題ノ件參考ノ爲左記ニ依リ、是ノ邊提出（送付）ス

左

記

第二十五章

沁河

作觀

部

第二十六章

汾陽

作觀

部

第二十七章

冬季山崎肅正作觀

部

配布先



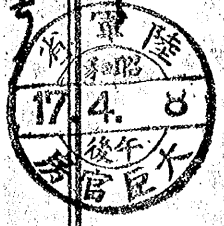
六	一
部	部
五月	三月
日	日
官房	官房
政史	政史

0645

方面軍五部、大本營史實調查部五部、陸軍省一〇部、恩賞課二部
補任課二部、航空本部五部、教育總監部一〇部、歩兵學校一部、
騎兵學校一部、野砲學校一部、重砲學校一部、士官學校一部、下
志津飛行學校一部

陸史密第一〇三三號

乙集卷甲密一〇六号



陸軍

作戰経過概要提出、件

昭和十年四月辛酉

第一軍司令部

陸軍省済中。

首題、件参考、為左記ニ依、別冊、通、提出ス

左記

ヲ三十五章

沁河作戰

一〇部

ヲ三十六章

汾西作戰

一〇部

ヲ三十七章

冬季山西肅正作戰

一〇部

右第一軍より送付シ来レルヲ以テ左記、通、

配布ス

左記

兵務

一部

報道

一部

軍事

政史

残ノ部

0647

補任 恩賞 第一軍 直送 奇

極秘

第一軍作戰經過ノ概要
第二十五章 沁河作戰

昭和十七年一月十五日
第一軍參謀部

0649

目次

第一 作戦計畫

第二 作戦經過ノ概要

第三 作戦ノ成果

第一 作戰計畫

第一 方針

軍ハ沁源及馬壁村附近沁河河畔ノ敵共產軍ヲ撃滅掃蕩
ス

敵中央軍ハ謀略工作ニ依リ歸順セシムルカ又ハ灰色
的存在ヲラシメ止ムヲ得ザレバ之ヲ撃滅ス

第二 指導要領

一 先ヅ府城鎮馬壁村譚村附近ノ共產軍主力ヲ撃滅ス
之ガ爲企圖ヲ秘匿シツツ隔地ニ於テ作戰ヲ準備シ

神速ナル機動ト相俟ツテ敵ヲ急襲ス

二次テ一部兵力ノ轉用ヲ行ヒタル後綿上鎮、沁源、松交附近ノ共產軍ヲ撃滅ス此ノ際各兵團ノ進攻開始ノ時機ハ軍ニ於テ統制ス

三、敵集團戦力ヲ撃破セハ舊敵蟠踞地域ニ分駐シ残存敵匪ノ索出剿滅敵根據ノ覆滅ヲ實施シ其ノ勢力ヲ一掃ス

四、中央軍(98A)ハ謀略工作ニ依リ歸順セシメ又ハ灰色的存在ヲラシム之ガ爲中央軍ハ警戒監視スルニ止メ救

攻撃セス

敵若シ進シテ我ニ抗戦シ來ル場合ニ於テハ馬壁村
周辺ノ共產軍撃破後之ヲ撃滅スルコトアリ

五、浮山南方ノ山西軍ヲシテ翼城、臨汾平地ニ共產軍ノ
脱逸スルヲ阻止シ軍ノ作戦ニ協力セシム

六、作戦開始ハソ月×日トシ作戦期間ハ概ネ四週間ト
予定ス

第三、兵團部署及作戦兵力

第三六師團

兵團作戰兵力

歩兵六大隊、山砲中隊基幹

配屬部隊

獨立混成第四旅團、菊田大隊留守部隊

獨立混成第九旅團、歩兵一大隊

第四十一師團

作戰兵力

歩兵五大隊、山砲五中隊基幹

獨立混成第十六旅團

作戰兵力

歩兵三大隊、山砲中隊基幹

第四、各兵團ノ任務及行動

其ノ一、作戰準備

一、第三十六師團

X-3日迄ニ主力ヲ以テ陽城一部(歩兵三大隊基幹)ヲ以テ路
安ニ集結シ、Xノ日夜ヲ利用シ陽城集結部隊ハ富店鎮
及沁水附近ニ、潞安集結部隊ハ屯留及鮑店鎮附近ニ
推進ス

二 第四師團

X-3 日迄ニ兵力ヲ臨汾、洪洞ニ集結シX-1 日夜ヲ利用シ
テ古縣鎮及浮山附近ニ推進ス

三 獨立混成第十六旅團

X-3 日迄ニ平遙、介休及靈石ニ兵力ヲ集結ス

四、兵力ノ集結間企圖ヲ秘匿スルニ勉ム
之が為

ノ第三六師團ハ兵力集結ニカリ敵^{27A}ヲ攻撃スル如
ク偽宣傳シ且X-5 日頃ヨリ一部ノ攻撃ヲ行ヒ或ハ密

偵ノ使用ヲ頻次ナラシムル等ノ手段ヲ以テ敵
ヲ刺戟ス 27A

2. 4/D、16B5ハ兵力集結ニ方リ鐵道輸送ニ依リ北上スル如ク隱
密裡ニ偽宣傳及陽動ヲ行フ之ガ爲第ニ野戰鐵道
司令部太原支部ヲシテ兩兵團ニ協力セシム

3. 寧前ニ於テ敵ヲ刺戟スルコトヲ極力回避シル日頃
以後該方面ニ對スル密偵ノ使用ヲ制限ス

4. 進攻ノ爲ノ諸準備ハ平時ノ駐屯地ニテ行ヒ兵力
集結直後直ニ進攻シ得ル如クス

其ノ二、作戰實施

第一期

第一期ハ敵集團戦力ヲ索メテ撃滅スル期間トシ約二週間ト予定ス

(一) 馬壁村周邊ノ敵ニ對スル作戰

36D

又日没後ヨリ行動ヲ開始シ沁水方面ノ主力ハ仙翁山、沁水、東鄔嶺方面ヨリ馬壁村、譚村、衛村一帯ノ地區ニ進撃シ鮑店鎮集結部隊ハ先ヅ神速ニ良馬鎮及

勞井方面ニ進撃シ敵ノ北方脱逸ヲ阻止シタル後
 南孔灘方向ニ向ヒ包圍圈ヲ壓縮シ4/Dト協力シ敵ヲ索
 メテ撃滅ス

二
4/D

X日日没後ヨリ行動ヲ開始シ主力ヲ以テ南孔灘、馬壁
 村方面ニ進撃シ36Dニ協力シテ南孔灘、馬壁村周辺ノ共
 産軍ヲ撃滅ス

特ニ一部ヲ神迅ニ府城鎮ニ突進セシメ敵ノ北方脱逸ヲ
 阻止セシム

一
36D

(二) 沁涼周辺、敵ニ對スル作戰

料) | 狼寨(南孔灘南方四料)以北沁河ノ線
隆化鎮(翼城東微北十八料) | 寨圪檣(東北約三十三

36D、4/D 間ノ作戰地境ヲ左ノ如ク定ム(線六/Dニ屬ス)

四、作戰地境

馬壁村周辺ノ敵ニ對スル作戰間平遙、介休、靈石方面ヨリ
北方及西方ニ敵ノ脱逸スルヲ阻止ス

三
16Bs

五

主カヲ以テ良馬鎮方面ヨリ各一部ヲ以テ沁縣、虎亭鎮方面ヨリ沁源方面ニ進攻シ41D、16Bsト協力シテ沁源、松交附近ノ共產軍ヲ撃滅ス

二、
41D
之ガ爲虎亭鎮、沁縣ニ神速ニ兵カ一部ノ轉用ヲ行フ

主カヲ以テ府城鎮、安東方面ヨリ一部ヲ以テ霍縣方面ニ進攻シテ36D、16Bsト協力シテ敵ヲ撃滅ス
之ガ爲霍縣ニ神速ニ兵カ一部ノ轉用ヲ行フ

三、
16Bs

平遙介休靈石方面ヨリ綿上鎮沁源方面ニ進攻
シ 36D、41Dト協力シテ敵ヲ撃滅ス
四、作戰地境ヲ左ノ如ク定ム

36D、41D 間

交口鎮(46-63)以南沁河

36D、16B_s 間

南関鎮(49-43) | 交口鎮間

41D、16B_s 間

退砂村(49-28) | 交口鎮間

(三) 敵 98A ヲ撃滅スル場合ノ作戰要領

敵第九十八軍ガ進ンデ我ニ抗戦シ來ル場合ニ於テハ馬壁
 村周辺ノ敵撃破後 36D、41D ヲ以テ之ヲ撃滅スルコトアリ此ノ
 際ニ於ケル作戰要領ハ一ニ當時ノ状況ニ依リテ決スベキモ
 36D ハ主力ヲ以テ南方ヨリ一部ヲ以テ北方ヨリ挾撃スル
 ト共ニ敵ノ東方脱逸ヲ防止シ41D ハ西方ヨリ攻撃スルコト
 ヲ予期ス

第二期

一 舊敵蟠踞地域ニ分駐シテ残存匪軍ノ索出剿滅敵根

據ノ覆滅ヲ實施スル期間トシ第一期ニ引續ク約二
週間ト予定ス

此ノ期間ニ於テハ山西軍ハ逐次移駐シ來ルコトヲ予期
ス

二各兵團ノ作戰地域ヲ左ノ如ク概定ス

36D

沁源東西ノ線以南固有作戰地域内ノ旧敵蕃踞地區

41D

沁源(含△)東西ノ線以南固有作戰地域内ノ旧敵蕃踞地

處

16Bs

沁源(含マズ)東西ノ線以北ノ旧敵蕃踞地區

第五作戰終了後ノ處理

一、作戰終了セバ夫々原駐地ニ復歸セシム

二、狀況ニ依リ沁源、府城鎮、南孔灘、馬壁村等ノ要點ニ

時駐兵シ山西軍ト協同シ殘匪ノ掃蕩ニ膺ラシムルコ

トアリ

第六 謀 略

一、敵98Aニ對スル謀略工作ハ36Dノ擔任トス
二、浮山、翼城方面ニ在ル山西軍トノ連絡交渉ハ41Dノ擔任トス

第二、作戰經過ノ概要

一、第一期(馬壁村周辺ノ敵ニ對スル作戰)

軍ハ既定ノ計畫ニ基キ九月二十日作戰開始ニ決スルマ
各兵團ハ極力企圖ヲ秘匿シテ兵力ヲ予定地ニ集結
シ九月二十二日ヲ期シテ一齊ニ行動ヲ開始セリ

ハ第三六師團ハ九月二十五日夕主力久野村部隊(歩四大基幹)

ヲ以テ沁水東西ノ線ヨリ一部葛目部隊(歩三大基幹)

ヲ以テ九月二十五日拂曉鮑店鎮ヨリ他ノ一部ハ三浦

部隊(歩四大基幹)ヲ以テモ留ヨリ出發シ東峪村周

辺ノ敵第九十八軍蟠踞地ヲ避クツ馬壁村及南
孔灘ニ向ヒ所在ノ共產軍ヲ撃滅シツツ前進シ

九月二十三日 目標占ニ進出セリ

之第四十師團八月二十二日日没奈良部隊(歩三大基幹)
ヲ以テ岑上村(浮山東々南十五料)ヨリ江口部隊(歩
三大基幹)ヲ以テ西屋嶺(浮山東々北二十五料)ヨリ師
團直轄部隊ヲ以テ永樂村(古縣鎮東方八料)ヨリ
下唐村(馬壁村西微北十料)及南孔灘附近沁河西岸
地區ニ向ヒ索敵前進シ二十三日 目標占ニ進出セリ

3. 然ルニ敵ハ我ガ作戰開始前逐次沁河ニ沿ヒ北方ニ
 退避セルモノ如ク各部隊ハ大ナル敵ト遭遇スルニ
 トナク兩師團ハ二十四日ヨリ相協力シテ馬壁村及
 南孔灘周辺地區ヲ徹底的ニ掃蕩シ二十六日ニ至ル
 六獨之混成第十六旅團ハ九月二十五日未明行動ヲ開始
 シ増田、怡土、大津各支隊（何レモ歩約半大基幹）ヲ以
 テ夫々靈石、介休、南関鎮ニ集結シ敵ノ脱逸スルヲ
 嚴ニ阻止セリ

二 第二期（敵第九十八軍ニ對スル作戰）

敵第九十八軍ヲ攻撃スルニ至ル迄ノ状況

中原會戰後敵第九十八軍ハ旧第九十三軍ノ駐地ニ退
避シアリシガ逐次戦力ヲ減少セラレ我ニ對シ何等
積極的行動ヲ執ラザリシ状態ナリ

第三十六師團ハ軍ノ意圖ニ基キ極秘裡ニ對九十八軍
工作ヲ實施シテ歸順セシムルカ或ハ一擧武力ニ依リ
殲滅スベキカ和戰兩様施策ヲ實行シ右何レノ
場合ニ於テモ大岳地區ヨリ一步モ脱逸セシメズ之ヲ
拘束スルノ處置ニ終始セリ

然ルニ第九十八軍ハ表面我カ謀略ニ應スルカ如キ觀
 ヲ呈シツツアリシカ衛立煌ノ攻撃命令ニ依リ共產
 軍ニ呼應シ九月十八日我カ石哲鎮警備隊ヲ攻撃
 スルニ至リタルカ尙第一期作戰間工作ヲ續行シ武
 カニ依ル威嚇ト相俟テ歸順セシムヘク努力カセル
 カ敵ハ依然トシテ態度ヲ明瞭ニセス茲ニ於テ
 軍ハ断乎敵第九十八軍ヲ撃滅スルニ決シ九月ニ於テ
 日十時三分軍攻撃命令ヲ下達セリ

(2) 攻撃ノ實施

馬壁村周辺ノ掃蕩終了スルマ兩師團ハ逐次第
 九十八軍方面ニ轉進シ九月二十八日包圍圈ヲ完成シ二
 十九日攻撃ヲ開始セリ

六 第三十六師團ハ二十八日三浦大隊ヲ以テ營盤嶺(此留西
 南約三十料)ヨリ葛目部隊ヲ以テ居徳村及呂村長
 子西南八料)ヨリ久野村部隊ヲ以テ小柿庄雲首村
 (東峪村南方三四料)ヨリ近藤部隊ヲ以テ石槽(馬
 壁村東北八料)ノ線ヨリ包圍圈ヲ壓縮シ二十九日未明
 万山上楊庄(東峪村東々南十五料)田家灣(東峪村南

々東八料)十里(東峪村南方八料)ニ包圍圈ヲ壓縮セ
 シモ敵ハ尚東方ニ脱出シタル形勢ナリ依然圈内ニ存
 在シアリシヲ以テ一擧ニ敵中ニ突進シ第四十一師團
 ト協力シテ東峪村附近ニ蝟集シテリシ敵集團ヲ
 急襲セリ

又第四十一師團ハ二十八日奈良部隊ヲ以テ南孔灘ヨリ奥
 村部隊ヲ以テ孔村(府城鎮東微北十四料)ヨリ酒井
 大隊ヲ以テ辺寨村(同上東北十四料)ノ線ヨリ包圍圈
 ヲ壓縮シ二十九日関ヶ原嶺(東峪村西北四料)灰菜

嶺(東峪村東北七料)及横水村附近ニ突進シ第三十
 六師團ト協力シ東峪村附近ノ敵ヲ攻撃スルト共ニ
 其ノ一部ヲ蓋義村(長子西々南十五料)附近ニ進出セ
 シメテ敵ノ東北方脱逸ヲ阻止セリ

(3) 撃滅セラレタル敵第九十八軍ニ就テ

敵第九十八軍ハ我攻撃ヲ受ケル以前ノ九月二八日東
 方ニ向ヒ脱逸ヲ企圖シ軍長武士敏ハ之カ決心ヲ衛
 立煌ニ報告スルト共ニ第二十七軍ニ通報シアリタル
 ガ我カ周到果敢ナル作戦行動及工作ニ依リ先ヅ其

指揮機關ヲ破摧セラレ抵抗スル遑モテク潰乱状態
 ニ陥リ我カ第三十六師團ニ依リ軍長武士敏(第四十二
 師長王克敬其ノ他高級幹部ヲ又我カ第四工師
 團トノ密接ナル協力ニ依リ多數ノ幹部及兵ヲ捕虜
 ニセラレ第一六九師師部ヲ基幹トセル若干部隊カ
 南方ニ脱出スルヲ得タル外敵第九八軍ハ遂ニ撃
 滅セラレルニ至レリ

三、第三期(沁涼周辺ノ敵ニ對スル作戰)

敵第九八軍撃滅後軍八一部ヲ以テ東峪村周辺

三

地區ノ殘敵ヲ掃蕩シ主力ヲ以テ沁涼周辺ニ蟄踞久
 シクセル共產軍死第一縱隊及新編第六旅主力ヲ
 捕捉撃撃滅スベク該方面ニ兵力ヲ轉用シ十月五
 ニ至リタルガ敵ハ我が進攻ヲ察知シ包圍圏外ニ逃避
 ヲ準備セルヲ以テ之ガ脱逸ニ先チテ撃滅スベク十月六
 日一齊ニ前進ヲ開始セリ
 即チ第三十六師團ハ葛目部隊ヲ以テ沁縣南北ノ線ヨ
 リ三浦大隊ヲ以テ虎亭鎮ヨリ久野村部隊ヲ以テ
 鮑店鎮―良馬鎮道ノ線ヨリ沁涼及交口鎮（沁涼北

々東十料)一帯ニ向ヒ前進シ第四土師團ハ江口部隊ヲ以テ
 和川鎮附近ヨリ奈良部隊ヲ以テ霍縣ヨリ霍山山脈
 ヲ突破シテ沁源一帯ニ前進シ酒井、白方兩大隊ハ趙
 城東方霍山山脈ノ敵ヲ攻撃該地ヲ確保シテ敵ノ西方脱
 逸ヲ防止セシメ奥村部隊直轄隊ハ安澤附近ヨリ夫々
 沁縣、郭道鎮一帯ニ向ヒ前進シ兩師團共七百沁源及郭
 道鎮一帯ニ進出爾後敵ヲ索メテ掃蕩セリ

獨立混成第十六旅團ハ十月六日増田支隊(歩三甲基幹)
 ヲ以テ靈石ヨリ怡土支隊(歩羊大基幹)ヲ以テ介休ヨリ大

津支隊(歩三中基幹)ヲ以テ南関鎮及其ノ西方地區ヨリ
 前進ヲ開始シ七日夜乃至八月未明頃老君頭(郭道鎮北
 方十料)一帶ニ進出シ爾後敵ヲ索メテ掃蕩セリ

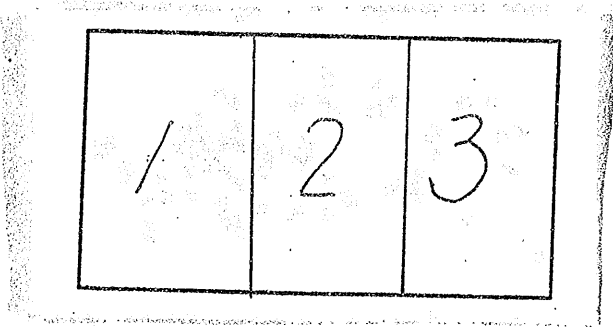

四、反轉掃蕩及作戰終了

沁縣及其ノ北方地區一帶ニ於ケル各部隊ノ徹底的ノ掃蕩
 ハ概ネ十日頃迄續行シ爾後各部隊ハ反轉シツツ掃蕩
 ヲ續行シ十月二十日ヲ以テ本作戦ヲ終了セリ

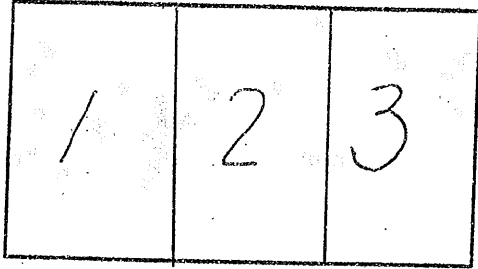

第三、作戰ノ成果

本作戦ニ於ケル綜合戰果中主ナルモノ別表ノ如シ

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>8 年 6 月 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A 3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>8 年 6 月 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

冬季山西肅正作戰綜合戰果表

昭和十七年三月十日
第一軍參謀部

區分	毛	津	若	井	長	清	計
交戰兵力	31D 356B 4R	19R 29R 30R	特B 120T 8R 7E 6E	14R N53 特B	14R 13 保安 其他	55R 38R 56R 54R 57R 53D 25R 61D R3D	
團體號	288	7000	7000	4000	4000	4000	2888
遺棄屍體	6	4	6	6	4	6	34
機關砲							
山砲							
迫擊砲							
同 彈							
重機關銃							
同 銃身							
同 銃身							
小 銃	1	1	1	1	1	1	7
同 彈	100	100	100	100	100	100	700
拳銃	1	1	1	1	1	1	7
同 彈	100	100	100	100	100	100	700
自動小銃							
同 彈							
自動短銃							
銃 劍	1	1	1	1	1	1	7
青龍刀							
十字鏃							
圖 匙							
鐵線鉸							
擲彈筒							
同 彈							
燄藥發射筒							
擲彈銃							
無線機							
交換機							
轉換機							
電話機							
發電機							
電 線	59杆	50杆	78杆	164杆	73杆	40杆	407杆
藥 灰	3000	1338	3000	3000	218	7000	10000
手榴彈	30	1338	475	210	218	400	2600
地雷							
銃工具			一箱	多數			
自動車							
自轉車							

0681

0684

極秘

第一軍 作戰經過ノ概要

第二十六章、汾 西 作 戰

昭和十七年三月二十日
第一軍參謀部

作戰經過概要

（自十月二十日
至十一月十八日）

第一、作戰開始前ニ於ケル狀況

中央軍ノ一部ハ山西省ニ於ケル抗日策動ノ一據點トシテ河津北方ノ山嶮ニ據リ執拗ナル蠢動ヲ續ケ特ニ我對伯工作ノ進展ニ對シ山西軍ヲ牽制妨害シアリシヲ以テ軍ハ該敵ヲ擊滅シ山西軍ヲ中央軍ヨリ隔絶シ對伯工作ノ促進ニ資スル目的ヲ以テ作戰ヲ實施スルニ決セリ

即チ沁河作戰ニ引續キ第四十一師團ノ一部（歩兵四大隊、山砲三ヶ中隊基幹）ヲ以テ山西軍ニ對シ東方ヨリ壓迫態勢ヲ整ヘシメ第三十七師團主力（歩兵九大隊、山砲二大隊、野重主力基幹）ヲ以テ中央軍豫備第一師及第五十三師ニ對シ十月二十日ヨリ作戰ヲ開始セリ

第二十九獨立飛行隊ハ一部ヲ以テ本作戦ニ協力セリ

第二、作戰經過ノ概要

第三十七師團ノ中央軍ニ對スル作戰カ主ナルヲ以テ以下同兵團
作戰經過ノ大要ニ付記述ス

一、攻 撃 準 備

1. 第三十七師團諸隊ハ十月二十三日ヨリ汾河南方地區ノ中央系游擊隊
及土匪ヲ掃蕩シ山西軍ノ一部タル第三十四軍ヲ稷山萬泉縣ノ地區ニ
集結セシメツツ北進シ中島部隊ハ二十六日一三〇〇天神廟西側地區
ニ出中部隊ハ二十五日一〇〇康家庄。任家庄附近ニ重砲隊ハ二十
五日夜半候家庄西北側ニ集結ヲ完了シ攻撃ヲ準備ス
2. 戰鬥司令所ハ二十三日河津ニ前進ス

二、戰 闘 經 過 ノ 概 要

1 攻撃開始ヨリ中島部隊ノ渡河點占領迄

第三十七師團ハ中島部隊及田中部隊ヲ以テ十月二十六日日没ヲ待テ
テ一齋ニ攻撃ヲ開始セリ

即チ中島部隊ハ天神廟西側王家溝一余家河ノ線ヨリ西進ヲ開始シ所
在ノ敵ヲ撃退シツ、一舉ニ渡河點占領ニ向ヒ突進シ二十七日〇三〇
〇師家灘及槐ト凸ヲ〇六三〇船窩渡ヲ占領確保スルヲ得タリ、田中
部隊ハ禹門口ヲ占領スルニ至ラサリシヲ以テ師團ハ中島部隊ヲ以テ
北方ヨリ禹門口及北方地區ノ敵ヲ殲滅スヘク包圍態勢ニ移レリ

2 龍門山ニ於ケル戦闘及掃蕩戰

田中部隊ノ攻撃正面タル龍門山一帯ノ敵ハ岷々タル天嶮ヲ利用シ強
固ナル一ト一チカ一陣地ニ據リテ窮鼠猫ヲ咬ムノ抵抗ヲ持續セルヲ
以テ田中部隊ハ野重第六聯隊及第二十九獨立飛行隊ノ一部ノ協力ニ

依リ猛攻ニ次クニ猛攻ヲ以テシ
 二十七日一二〇〇過龍門

山ヲ二〇〇〇神前村ヲ占領シ二十八日黄畜科附近ノ敵ヲ撃破シ又北

方ヨリ南下セル中島部隊ノ包圍ト柏俵ヲ敵ヲ撃滅シ禹門北側斷崖

下ニ道竄セル殘敵ヲ除キ二十八日概ネ包圍圈内ノ敵ヲ殲滅セリ

師團ハ次イテ二十九日ヨリ精密掃蕩ヲ實施シ十月三十日〇五四〇ニ

至リテ敵ノ咽喉部タル禹門口ヲ完全ニ制扼占領セリ

3 禹門口北側洞窟ニ據ル敵ニ對スル掃蕩

師團ハ田中部隊ノ全力ヲ以テ依然禹門北側洞窟ノ敵ヲ攻撃セシメ主

力ハ三十一日ヨリ逐次原駐地ニ復歸セシメタリ

田中部隊ハ爾後數次ニ亘リ各種手段ヲ以テ洞窟内ノ敵ニ對シ攻撃ヲ

反覆シタルモ著シキ進捗ヲ見ス茲ニ於テ師團ハ二日以降洞窟ニ據ル

敵ニ對スル田中部隊ノ攻撃ヲ中止シテ攻撃準備ヲ進メ五日以降該方
 面ノ攻撃ヲ中島部隊長ニ指揮セシメ更ニ四日間ノ準備期間ヲ置キ洞
 窟内ノ敵ヲ一舉ニ殲滅スヘク部署シ戦闘司令部ハ五日運城ニ歸還ス
 中島部隊ハ爾後綿密周到ナル準備（ドラム艦ヲ以テスル洞窟爆破等
 ヲ進メ備ニ此間我カ火力ヲ以テスル制壓ヲ濾過セル對岸ヨリノ敵火
 ヲ冒シ^且竊襲ノ逆襲ヲ擊退シツツ十日執迄ニ洞窟内ニ潜伏セル殘敵ニ
 對スル攻撃準備ヲ完了シ十日正午ヨリ猛烈ナル攻撃ヲ開始セリ一洞
 窟内ニ對シテアカ弾^一ヲ使用スル對岸ヨリスル敵火力ハ我方制壓他
 撃ニ依リ遂次沈黙シ來リ十日夕刻ニ至リ愈々爆破殲滅ヲ期シアリシ
 カ洞窟内ヨリ三五伍々道出セル敵ハ遂次投降シ來リ十一日〇二〇〇

迄洞窟内ニ殘留セシ副團長以下一千二十六名ヲ完全ニ武装解除シ
執拗ナル抵抗ヲ續ケタル殘敵ヲ完全ニ捕獲セリ

三。主要綜合戦果及經過概要圖ハ附表及附圖ノ如シ

1690

我損		獲											捕	敵遺棄屍體
死馬	戰死	糧秣	電話機	十字鉞	地雷	拳銃	小動小銃	小銃	輕機	重機	迫撃砲	山砲		
一一	二〇九(内將校二二)	二〇〇俵 二五斗	七	一三四	三七	五八	四	六六四	二九	一三	九	二	一、五六八	
負傷馬	戰傷		防毒面	無線機	圖匙	手榴彈	同彈	同彈	同彈	同彈	同彈	同彈	一、二七五	
一五(内支馬一〇)	三五二(内將校二〇)		八九	二	三三八	一、三七五	五〇〇	一六四、三〇〇	三、四八五	一七六	二五一	六八		

附表

沿道作戰綜合戰果

(自十月二十六日
至十一月十二日)